

注意事項

〔アルミ製品の注意事項とメンテナンス方法〕

▲ 施工時の注意

- △ 外壁タイルの洗浄に際しては、洗浄液がかからないよう養生してください。万一洗浄剤が製品に付着した場合は、直ちに十分水洗いしてください。
- △ 仕上げ、補修モルタルなどの作業に際しては、モルタルやセメント粉がかからないよう養生してください。万一モルタルやセメント粉が製品に付着した場合は、直ちに十分水洗いしてください。
- △ 他材の搬送通路となる場所等については、ぶつけやすれによる傷防止のため、養生や仮設対策をしてください。
- △ 夏の施工の場合、一部の部品に貼られているシートは、輸送時の養生用として貼られているものですので、取り付け後は速やかにはがして下さい。(熱の影響により、接着剤が変質してはがれにくくなる場合があります)
- △ パラペットに不陸がある場合、補修の上、不陸の無い状態で施工してください。(やむを得ずスペーサーにより不陸調整を行う場合は、調整高さ15mmまでにしてください)

▲ 使用上の注意

- △ 製品の上に物を置かないでください。落下による事故の原因となります。
- △ 笠木に人為的に荷重をかけると危険ですので、次のような行為は避けてください。
 - ・ 笠木の上に人が乗ったり、重いものをおいたり立てかけたりすること。
 - ・ 窓清掃のゴンドラや、荷物の引っ張り上げなどの荷重を直接笠木にかけること。
 - ・ アンテナ等を取り付けたり、支えをとること。

▲ メンテナンス方法

- △ シルバーライン笠木は耐食性に優れていますが、長期的に放置しますと表面に塵や埃、塩分などが付着し、点状の腐食(点食)を起こし美観を損なうことがあります。いつまでも美しさを保つ為に、定期的な清掃、手入れを行うことをお勧め致します。
- また、不具合な腐食が発生した場合、そのまま放置されますと安全面でも危険な場合も考えられますので、定期的な点検、保守、管理を行って下さい。
- 環境条件により汚れ方も異なりますので、清掃及び点検の頻度は下記(表)を参考にして下さい。

外装のメンテナンスの目安

立地条件	清掃回数	定期点検(2年目以降)
臨海工業地帯	1～2回/年	年に1回
海岸・工業地帯	1回/年	年に1回
市街地	0.5～1回/年	年に1回
田園地帯	0.5回/年	年に1回

清掃の注意事項

1. 清掃用具としてワイヤーブラシ、スチールウール、金属ヘラは使用しないで下さい。
2. 酸性またはアルカリ性の洗剤は、腐食や変色を起こしますので、使用を避けて下さい。
市販のクリーナーの中には、金属を腐食させるものもありますので、特に注意して下さい。
3. 普通の汚れは、水で濡らした雑巾で拭いて下さい。汚れがひどい場合には、中性洗剤の水溶液をスポンジ又は柔らかいブラシに付けて表面の汚れを落とし、十分に雑巾で拭いてください。

免責事項

シルバーライン製品の性能を十分に発揮させるためには、適切な設計とその施工及び正しい使用が不可欠です。ご採用いただきます際には、弊社カタログを参照願います。なお、万一当社製品に問題が発生した場合には、下記免責事項を踏まえた上で、誠意をもって対応いたしますのでご連絡ください。

1. 本資料に記載した事項に反した設計・施工による不具合
2. 本資料に記載する仕様以外で設計者若しくは施工者から指示のあった仕様、規格、施工方法等に起因する不具合
3. 本資料に記載した用途、部位以外の使用により発生した不具合
4. 施工、現場管理に起因する不具合
5. 使用者の使用状態に起因する不具合
6. 取合い材の不具合及びこれに起因して発生した不具合
7. 使用者若しくは第三者の故意または過失による不具合
8. 引渡し後の構造、仕様等の変更が起因となる不具合
9. 製品の瑕疵を発見した後、速やかに弊社に連絡をいただけなかった場合の不具合
10. 不可抗力(天災地変、地盤沈下、火災、爆発、騒乱等)により発生した不具合及び通常の経年変化による汚れ、褪色等の不具合